

## 令和2年度栽培・養殖・流通部会の結果概要

開催日：令和3年3月16日（火）10:00～12:00

出席者数：出席委員8名（委員数10名）

### 1 協議事項

#### （1）令和2年度種苗生産結果及び令和3年度種苗生産等計画（案）について

事務局から県栽培漁業センターの令和2年度種苗生産結果及び令和3年度種苗生産等計画（案）について説明し、原案のとおり承認された。概要は以下の通り。

- ・令和2年度の種苗生産は、概ね当初計画と同様か上回る結果であった。
- ・他県との種苗交換について、クルマエビ（1,200千尾）を岡山県のガザミ（600千尾）と交換し、キジハタ（5千尾）を広島県のクロメバル（20千尾）と交換した。
- ・本県を含む瀬戸内海沿岸11府県等が共同で実施したサワラ種苗生産及び中間育成・放流においては、本県は採卵作業及びサワラ種苗初期餌料の調達に貢献したほか、生産された種苗のうち35.6千尾を小田中間育成場で中間育成し、28.7千尾を放流した。
- ・令和3年度種苗生産計画（案）について、種苗販売単価は令和2年度と同様とした。
- ・委員から、種苗放流の効果に関する質問や、漁業の現場では、魚種によっては漁獲量が増えている実感があるといった意見があった。

#### （2）令和3年度魚類養殖にかかる対応策（案）について

魚類養殖指導指針および赤潮対策要綱の改正と、令和2年度の養殖関係実態調査の結果等から検討した令和3年度の魚類養殖に係る対応策について事務局より説明があり、原案のとおり承認された。

委員からは、ICTなどを活用した養殖生産の事例について意見があった。

#### （3）令和2年度藻類養殖事業結果及び令和3年度藻類養殖事業計画（案）について

令和2年度藻類養殖事業結果及び令和3年度藻類養殖事業計画（案）についての説明があり、原案のとおり承認された。

### 2 報告事項

#### （1）香川県水産業基本計画の進捗管理について

平成28年3月に策定された「香川県水産業基本計画」の展開方向のうち「1.消費者ニーズに即した養殖水産物の安定生産」、「2.売れる地魚の持続的供給」、「3.水産物の販売強化と流通の多様化」、「4.水産物の消費拡大と理解の促進」について、令和2年度の主な取組みと成果、次年度以降の取組みと課題について報告があった。

#### （2）次期香川県水産業基本計画について

次期香川県水産業基本計画の骨子案について、報告があった。

### 3 その他

#### （1）水産流通適正化法について

水産流通適正化法については、概略のみ説明を行った。

#### （2）その他について

委員から、国の補助金（国産農林水産物等販売促進緊急対策事業）により、市場に安い魚が出回ることになったことなども全国海水養魚協会の中でも話題にあがった等の意見があった。

# 令和2年度水産審議会 漁港漁場整備部会の概要

開催日：令和3年3月17日（水）14:00～15:45

出席者数：出席委員7名（委員数7名）

## 1 報告事項

### （1）水産業基本計画進行管理について

漁港漁場整備部会に関する基本計画の指標としては、藻場造成面積、漁港における機能保全計画策定漁港数、漁港海岸保全施設の整備延長の3項目がある。令和2年度は基本計画期間の最終年であるが、藻場造成面積の指標については予算が確保できず、目標に対して進捗がやや遅れている。今後、漁港・漁場・海岸事業の進捗が適切に図られるよう、補助金や交付金の確保に努める旨、報告された。

### （2）次期水産業基本計画について

次期香川県水産業基本計画（骨子案）について漁港漁場整備関係を中心に事務局から報告された。

### （3）令和2年度の漁港整備事業と漁場整備事業の実施状況について

漁港整備事業として国庫補助事業及び単独県費補助事業について事務局から報告された。また、漁場整備事業として塩飽地区と播磨灘東讃地区での実施状況、播磨灘東讃地区の調査について事務局から報告された。

### （4）令和2年度水産多面的機能発揮対策事業の実施状況について

8活動組織により、藻場の保全、干潟等の保全、海洋汚染等の原因となる漂流、漂着物、堆積物処理が実施されたことを事務局から報告された。

### （5）香川県三豊海域における水域環境保全と水産資源の持続・増大のための漁場整備計画に係る事後評価の概要について

令和2年度第2回香川県公共事業評価委員会において、「一定の効果があつた」と評価を受けたことについて事務局から報告された。

### （6）備讃瀬戸航路浚渫に係る覆砂について

国が備讃瀬戸航路浚渫土を覆砂へ有効利用する計画について、事務局から報告された。

## 2 協議事項

### （1）令和3年度漁港整備事業の計画（案）について

漁港の機能保全事業、特定漁港整備事業、港整備交付金事業による防波堤や物揚場の整備、また、漁港海岸の地震・津波対策事業による護岸・水門整備等、海岸堤防等老朽化対策事業による胸壁の改修などの工事に取り組む計画案が事務局から提示され、限られた予算を有効に使うよう意見を付して、承認された。

### （2）平成3年度漁場整備事業の計画（案）について

増殖場工事としては、塩飽地区の本島工区、播磨灘東讃地区の津田工区において実施予定で取り組む計画案が事務局から提示され、承認された。

### （3）令和3年度水産多面的機能発揮対策事業の計画（案）について

継続して6活動組織により、藻場の保全、干潟等の保全、海洋汚染等の原因となる漂流、漂着物、堆積物処理に取り組む計画案が事務局から提示され、承認された。

## 令和2年度水産審議会 担い手対策部会の概要

開催日：令和3年3月4日（木）13：30～15：30

出席委員：6名（委員数7名）

### 1) 報告事項

#### ①令和2年度漁業の担い手確保・育成関係事業の実施結果について

##### (1)事業実施状況

漁業の担い手を確保、育成するため、かがわ漁業塾の実施、事業承継セミナーの実施、多度津高校の生徒を対象とした地域漁業体験学習会の実施、香川県漁業士の活動支援及び漁協等が行う水産教室への助成を行った。

##### (2)香川県漁業就業者確保育成センター相談状況

香川県漁業就業者確保育成センターにおいて令和2年度に34件の就業相談を受け、13名が就業した。

#### ②香川県水産業基本計画の進行管理

香川県水産業基本計画の進行管理のうち、担い手関係について事務局から説明があった。

#### ③次期香川県水産業基本計画（骨子案）について

次期香川県水産業基本計画（骨子案）について担い手関係を中心に事務局から説明があった。

### 2) 協議事項

#### ①令和2年度漁業の担い手確保・育成関係事業の実施計画について

事務局から次のとおり説明があり、原案通り承認された。

香川県漁業士の活動支援や青年漁業士の認定を促進する。香川県漁業就業者確保育成センターによる漁業就業情報の収集、提供を行い漁業の担い手の確保・育成に努める。さらに、「かがわ漁業塾」等事業や新規就業者漁船漁具リース支援事業、新規漁業就業者独立給付金事業、経営体育成総合支援事業を実施し、新規就業者の独立支援および漁業就業者の確保・育成を図る。また香川県水産業振興総合対策事業の一部である、漁協等における水産教室や男女共同参画活動に対する助成も引続き行う。

### 3) 審査事項

#### ①香川県漁業士の認定について

知事から香川県水産審議会へ諮問があった「漁業士認定候補者の選考審査」について、指導漁業士候補者4名の適格性を審査し、全員適当であると決定した。

この結果を審議会に報告する。